

第4回郡山市制施行100周年記念事業プロモーション委員会開催結果概要

2023（令和5）年6月19日（月）に開催された、第4回郡山市制施行100周年記念事業プロモーション委員会の開催結果についてお知らせします。

○議事

次の項目について事務局から説明し、委員の皆様からは様々な意見をいただきました。

- (1)令和5年度のスケジュールについて
- (2)記念式典について
- (3)100周年記念動画等の作成について
- (4)その他

【主な意見】

「記念式典について」

- ・100年に一度の100周年なので、10年に一度の80周年や90周年とは異なった形が良いと考えるが、式典は必須であるし、その中で表彰することも、表彰された方は、とても記念になるし大事な事だと考える
- ・今後の郡山市を考えるシンポジウムは必要と考える
- ・厳かな式典というよりは、参加対象者を広げて、お子様から高齢者まで参加できるものにしたいほうが良いと感じている
- ・子ども達も含めて市民の方々が参加するような式典が良いと考える
- ・式典では表彰は行わず、イベントや催し物で盛大に盛り上がった方が良いと考える
- ・表彰は時間的負担も手続的負担も大きいものではないので、式典のなかで表彰したほうが表彰された方は心に残るのではないかと思う
- ・表彰は意外と時間がかかると思うので、特別表彰のみ式典のなかで表彰するのはどうか
- ・市民参加型には大賛成なので、音楽的なイベントなどをできる限り盛大にやっていただきたい
- ・1日目に式典と表彰を、2日目に市民参加型のイベント等を行えば、厳かにやりたい式典と、市民参加型の100周年のお祝いというものが盛大にできると考える
- ・大きな枠組みとして、式典、表彰、市民参加型のシンポジウムのもの、この3つを2日ないし3日で分けて行うことも可能と考える
- ・一般の方もきちんとした形で申し込み手続きを取ればお祝いに参加して、同席することができる枠があってもよいのかなと考える
- ・市政に関心を向けるすごくよい機会だと思うので、子供たちが次の100年を見据えて何か思い出に残るような、参加できるような式典にしてほしい
- ・郡山市がコンベンションシティを目指しているのであれば、ビッグパレットを活用すべきである。高額な費用はかかるが、郡山市は100年に一回の100周年の式典に、これだけの費用をかけてやったという形を見せることにもなると考える
- ・規模の大きいビッグパレットやユラックスなどで大規模に式典を行うほうが100周年にはふさわしいと考える
- ・規模の大きな施設を確保できる日程を調べてから、式典の開催日は検討すべき

- 会場は相応の規模の会場で行う必要があると考える
- 事務局案の9/1と11/1にこだわる必要はない
- 会場については、会場へのアクセスのしやすさや周辺への何らかの波及効果を考えると市街地が良いと考える
- 例えばキッチンカーがあって、家族連れがお祝いしながら参加できるような自由な雰囲気があるとよいと考えると、大きな会場が必要と考える
- ビッグパレットに新駅を設置してほしいという話も出ている。記念式典をビッグパレットで行い、その日だけ臨時駅を設置するといった自由な発想があってもいいと考える
- 人数が少ないと厳かで、人数が多いと厳かではないという考えは違う。武道館での式典も、人数は1万人位いるはずだが、厳かにできている
- 公会堂は記念式典を行うには、使い勝手とスペースの問題から非常に厳しい。開催場所として除外すべき
- 市民参加型であれば、開催日は週末が良いと考える。
- 9/1は日曜日なので、週末を生かそうとすると前日からやる必要が出てくるが、市制施行日前に記念式典を行うのは問題が出るかと思う
- 11/1は金曜日なので、金土もしくは金土日の開催も可能なので、1日だけではなく、2、3日の開催を検討してもらいたい
- 総合体育館の改修予定が9/20までのはずなので、総合体育館の活用もできるのではと考える
- 公会堂はロゴマークにも入っているシンボリックな建物なので、9/1に公会堂で市長インタビューを撮って配信するなど、有効活用してほしい

「100周年記念動画等の作成について」

- こういう動画があったら、コンベンション会場で流してもっと郡山の魅力発信できたらいいなと思う
- 一般の方にも見ていただく機会があったらいいなと思う
- 式典に参加した人にDVDにして記念品にして配ってはどうか
- デジタルサイネージは、2024中は年ずっと流しておいた方がよいのではないか
- 音楽都市宣言をした郡山の音楽活動の様子は必要と考える
- 郡山交響楽団の姿は映像必要と考える